

KNOPPIX 3.2 日本語版 with IPv6

<http://unit.aist.go.jp/it/knoppix/>



独立行政法人
産業技術総合研究所 情報処理部門



株式会社
アルファシステムズ

1. KNOPPIX-IPv6 とは

KNOPPIX とは CD から起動するインストール不要の Linux ディストリビューションです。ドイツの Knopper さんが Debian パッケージを元に開発しています。それを日本語化したものに USAGI IPv6 Protocol Stack と 6to4 Tunneling の自動設定機能を組み込みました。

KNOPPIX はデバイスの自動設定に優れています。ネットワークデバイスがあれば、自動的に DHCP の設定まで行い、すぐに WWW を楽しむことができます。今回のバージョンは IPv6 の設定も自動的(一部設定要)に行うので、IPv6 対応のコンテンツも楽しむことができます。

また、アプリケーションソフトも充実しています。MS Office と互換性のある OpenOffice.org や Adobe PhotoShop 並の機能を装備したお絵かきツールである GIMP など無料で楽しむことができます。

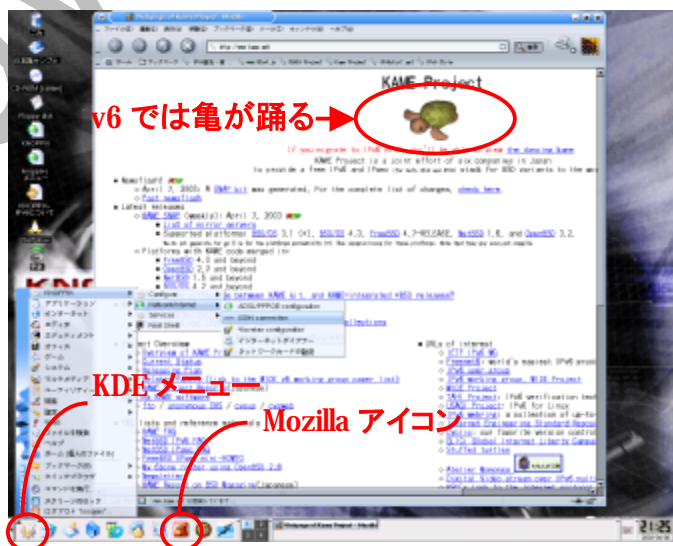
KNOPPIX は CD のみで動作しますので、既存のハードディスクにインストールする必要がなく、手軽に Linux を試すことができます。気に入らなければ CD を抜きさえすればいいのです。

2. KNOPPIX-IPv6 で IPv6 接続 !!

CD ブート可能なパソコンならば CD をセットして電源を入れるだけです。起動方法についての詳細はパンフレットや Web ページを参照してください。

IPv6 の接続には、グローバル IPv4 アドレスが配布される Internet 接続環境が必要になります。一般的な、F TTH, ADSL, アナログダイヤルアップ、一部の CATV 接続ではこの条件を満たしていると思われます。何らかの方法で IPv4 のグローバルアドレスが割り振られると自動的に 6to4 リレールータを検索し、IPv6 のネットワークと接続します。KNOPPIX-IPv6 では Mozilla が IPv6 対応アプリケーションとして収録されています。

KDE パネルにある赤い怪獣のアイコンから Mozilla を起動することができます。Mozilla の Personal Toolbar から KAME プロジェクトのページをご覧ください。亀が踊っていたらそこはもう IPv6 の世界です。



3. 開発の経緯と今後の展開

これまで IPv6 や Linux に対し興味があっても、インストールや設定など専門的な知識が必要で敷居が高いと感じていた一般消費者の方を対象として、気軽に IPv6 を体験して頂くための機能を CD-ROM1 枚に収めました。これは、オープンソースの普及促進活動、および、株式会社アルファシステムズが参加する IPv6 普及・高度化推進協議会における IPv6 普及促進活動の一環としての活動です。

今後は、IPv6 対応アプリケーションの整備などを通し、オープンソース運動への貢献、そして豊かな社会への発展に繋がるシステムの開発を進めていきます。